

# いっしょに 飯南



飯南町広報

平成17年 7月20日 No.7



7月号

半夏まつり

行政報告

各公社平成16年度決算状況  
お知らせ掲示板 など



Wonderful  
花Bi~!



赤名風物詩

# 半夏まつり

7月2日(土)・3日(日)  
赤名連坦地周辺

江戸時代より続く初夏の風物詩

七月二日・三日の二日間、赤名連坦地周辺を会場として「半夏まつり」が開催され、多くの人出で賑わいました。

「半夏まつり」は、江戸時代末期から赤名連坦地で開かれていた「半夏市」という牛の競り市が始まりました。

出雲・石見・備後の三つの地域が接し古くから交通の要所であった赤名に、県内外から牛を引いて人々が集り、競りが行われていました。

当時は一週間くらい競

りが行われていたようで、明治初期には八百頭近くの牛が集まったとも言われています。その賑わいに、露天商や興行がやってくるようになり、昭和四十年頃から現在の「半夏まつり」として定着してきました。

今は牛の競り市は行われていませんが、活気のあるにぎやかな雰囲気は変わりなく残っています。

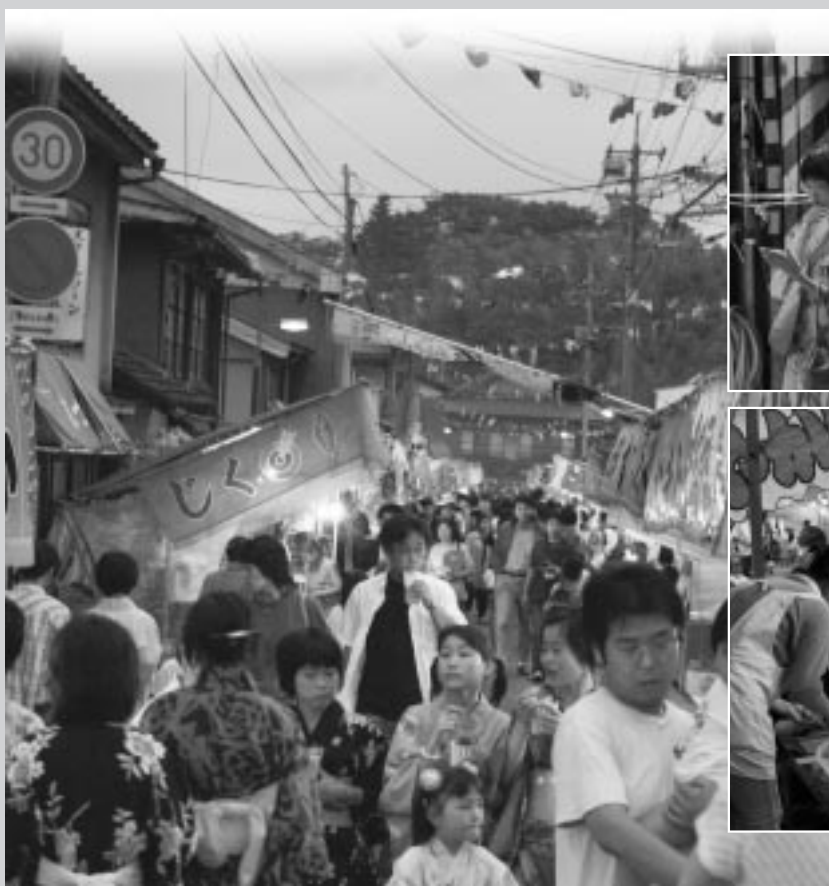
今年も大花火大会をはじめ様々なイベントが行われ、訪れた方を楽しませていました。

を迎えて  
いしょー

みんな～  
のってるう～



多くの人で賑わいました





# ファミリーコンサート 2005

主催●ファミリーコンサート実行委員会

このコンサートは「地域に生の音楽に触れ合う機会を」という思いから、飯南町合併記念として開催されたものです。飯南児童合唱団やキョイジーなど地元グループをはじめ、飯南町・出雲市・雲南市から七団体総勢百五十人が出演し、合唱・太鼓・ミュージカルなどを披露されました。

中でも、ミュージカル「ラララッツ」は、様々な団体が一緒になっている壮大なものでした。このミュージカルは、出雲マリア少年少女合唱隊の主催者で出雲芸術音楽育成委員長でもある、米山道雄氏が創作されたものです。童話「おむすびころりん」が基になったストーリーで、ネズミや猫の姿に扮した出演者がステージ全体を元気に駆け回り、見ている方も心から楽しまれている様子でした。



## 飯南町合併記念として来島小学校で開催

7月3日



## ゲスト 楽し

楽しいステージにと  
歌手の伊藤咲子さんもハッスル!!



宇多田  
ヒカルに  
そっくり

ミラクルひかりさん



「キリエ」の歌

赤来中と飯南高校のジョイント演奏



多くの方が会場を埋めました



## 第1回 飯南町夏季子牛共進会開催

七月一日、畜産センター（赤色）において第一回飯南町子牛共進会を開催しました。

この日は約六十人の畜産関係者が参加され、町内から二十七頭が出品されての開催となりました。なお、結果は次のとおりです。

特選賞（敬称略）

首席●いぶひら号

熊谷 昇光（花栗）

次席●しげいと号

大塚 寛之（小田真木）

三席●よねひめ号

加藤 治義（下来島）



# 会定例会

## 要約

第4回飯南町議会定例会が開かれました。  
件、専決処分に伴う承認案8件、飯南町行政改革推  
例関係10件、一般会計補正予算案など予算関係4  
を提出し、いずれも原案どおり可決されました。

## 合併記念事業

合併記念式典を九月上旬に開催する予定で、日程調整を行っています。式典では、現在募集中の町民歌、町の花・木などを選定し、発表する予定です。また、町民誰もが参加し楽しめる合併記念イベントを、十一月に開催するよう準備しています。

## 行政改革

本町にとって喫緊の課題です。政府の経済財政諮問会議等でも厳しい議論がなされており、国は地方自治体に一層の行政改革を求めています。

四月一日、私を本部長とする行政改革本部を設置しました。現在、職員で構成する検討チームが、事務事業の評価や新たな行政システムの基礎資料を作成しています。

今後は、本議会に提案している「飯南町行政改革推進委員会」設置条例により、住民の方や識見者に参画・検討をいただき、十二月中には答申・提言を受けたいと考えています。

## 職員給与の減額

厳しい財政状況から、四月より私の給与は十%、助役・教育長の給与は七%の減額を行っています。

職員も自らが努力すべきという理解のもと、合併前の給与に格差があり、本町の給料水準を上回っている暫定給料支給職員について、七月から三%の減額を行います。

また、人件費総額の削減を図るため、管理職手当二十〜二十五%の減額、旅費は三十五%を削減しており、本年度は千三百万円の削減を見込んでいます。本町の職員給与体系は、国や県に準じて定期昇給停止、退職時の優遇措置の廃止などを定めています。本年度の人事院勧告はさらに五〜七%の引き下げが予想されます。今後も給与の適正化、人件費の抑制など内部努力に努めます。

## 継ぎサプロ島根の操業

現在「会社の製品戦略プランの再検討」等により、工場建設着手の延期を余儀なくされている状況です。同社に就職を希望されている皆様には大変申し訳なく、責任を感じています。本会期中に、県並びに会社から説明をいただく予定です。

## 中山間地域直接支払制度

行政機関及び農業関係団体等の要請活動等により、引き続き次期対策が実施されます。本町でも、四月中旬に事業概要等について各集落の三役会議を開催し、集落での積極的な話し合いをお願いしています。六月末を目処に本町の基本方針を定め、各集落協定の策定を図ります。

この次期対策の取り組みにより、今後の本町農業・集落に及ぼす影響は大きいと考えられますので、集落の将来ビジョンなどを、各集落でしっかりと話し合っていたいただきたいと思います。

## 生命産業創造プロジェクトへの取り組み

里山のもつ地域資源を有効に活用した新しいビジネスの創出は、地域産業の振興に大きな貢献が考えられ、地域イメージをPRできる有効な手段です。

こうしたことから、町内の



中山間地域直接支援制度でのアイガモ農法

農林商工業が複合し、産業と保健・医療を融合させた「生命産業創造プロジェクト」を推進するため、研究会を発足し調査研究を行いたいと考えています。

## 一般会計補正予算

頓原中学校の大規模改修費を主なものとする総額三億七千万円の追加補正です。

財源は、国庫支出金七千三百万円余、県支出金一千二百万円余、町債などです。

### 【主な内容】

- ▼頓原中学校の大規模改修費  
……………一億八千万円余
- ▼赤来中学校整備費  
……………一千五百万円余





志津見大橋開通(6月12日)

6月13日から23日まで、平成17年  
今回は繰越明許費などの報告5  
進委員会設置条例の制定など条  
件、その他議決を要する事項1件

この一環として「森林セラ

ピー事業」を考えています。

森林の持つ水源涵養・環境の浄化などの効果を活かした「森林療法」は、古くから欧州で行われていました。日本では最近になって「森林浴」など「癒し効果」を使った森林の活用が各地で行われています。

本町の優れた里山を活用し、健康・福祉・学習・交流といった要素が合いまった「プロگرام化された体験・交流事業」を展開したいと考えています。

具体的には「森林セラピー基地」として、県民の森を中心とした一帯を、国で認定されるよう取り組みます。前段として予備調査を受け、可能性・適地性を検討します。

## 福祉事務所の設置

来年四月の事務所設置に向け、五月から一人の職員を研修に参加させています。

開設日の六ヶ月前までに、県へ設置協議書を提出する必要がある、九月中に提出の予定です。十二月議会で設置条例等を提案する予定です。

## 飯南病院

昨年度は、医療費用の削減や病床利用率の向上を重点課題として取り組み、医療収益に対する材料費、経費等の縮減ができ、病床利用率が開院以来の七十%を超えるなど成果も現われてきました。

本年度から、飯南病院及び来島診療所を包括的に一つの病院事業としてスタートしました。診療所と連携強化をはかり、合併のスケールメリットを活かした経営効果が生じるよう努力しています。

僻地医療を担う同病院は、医師不足が経営に大きな影響を与えています。県並びに関係機関に対し医師確保の要請を行い、内科医一人が着任して、従前の医師五人体制での診療が可能となりました。

また、県より広島県在住の外科学科医師の紹介がありました。七月十四日より、月三回木曜日の午後の診療していただきます。同病院を取り巻く環境は非常に厳しくなっていますが、健全な経営の維持が、自治体病院の使命を果たすための根幹をなすと考えています。現在「飯

南病院経営健全化計画」の策定作業を進めています。住民の方の信頼を得、期待に応えられる病院づくりに今後も取り組みます。

## 医師交流

病院と診療所の医師交流は、七月開始を目的に「飯南町医師交流協議会」を発足させ検討していますが、診療記録の取扱いなど細部にわたって調整する必要があります。

診療開始には、今しばらく時間をいただきますようお願いいたします。

## 中学校

旧頓原町で、平成十五年度に校舎及び屋内体育館の耐震診断を行なわれ「校舎については、補強を要する建物には該当しない」との結果でしたが、建築して以来二十五年が経過し、老朽化が進んでいます。

同町で、国庫補助の要望をされており、本年度補助採択の見通しがつきました。

生徒が学校生活の中で大半を過ごす校舎であり、学習環境の向上は重要ですので、国の補

- ▼都加賀地区振興事業補助金  
.....六千万円
- ▼総合振興計画策定費  
.....一千万円
- ▼町道上里原線整備事業  
.....二千二百万円余

## 特別会計補正予算

主な内容は、下水道事業会計で国庫補助事業二億円余の追加をしています。

助を受けながら改修を行います。屋内体育館の耐震工事は、厳しい財政状況にあることから、今後の検討課題とします。

また、町内すべての学校環境の統一を図るため、赤来地区小中学校の空調設備、赤来中の調理室の整備を行います。

## 学校給食施設の統合

現在は頓原・赤名の二ヶ所の調理場で調理を行なっています。夏休みの期間に、頓原共同調理場の改修を行い、二学期からは一つの調理場で給食づくりが開始されるよう、準備を進めています。

赤名共同調理場は、内部改修を行い、手洗い場・パソコンルームとして活用します。

# 算状況をお知らせします

## 県民の森

収入額

824万円

支出額

835万円

施設の開園期間を4月20日から11月30日とし、管理業務を行いました。施設利用においては、研修館790人、オートキャンプサイト1,245人でした。

昨年度は中国04 総体登山競技が行われたため、オートキャンプサイト利用が急増しました。一方研修館は、台風の影響で屋根が破損し、9月以降の利用ができず、利用者が減少しました。



## 赤名スキー場

収入額

661万円

(内:施設利用料125万円)

支出額

761万円

一昨年からロマンスリフトの運転を土日祝日と予約のある平日のみとしており、昨年も同様の営業形態で行いました。

町民感謝デーは2月6日に行い、リフトの無料開放やぜんざいの無料配布を行いました。来場者は約1,500人でした。



## 畜産部

(育成牛舎)

収入額

570万円

(内:施設利用料294万円)

支出額

581万円

育成牛舎飼養管理頭数は、平均17頭(平成15年度平均10頭)と大幅に伸びました。また、赤来町受精卵移植協議会と連携を図り、育成牛の体質改善・受胎に努めました。

平成16年度末、堆肥センター隣接地に完成した哺育牛舎に、育成牛舎の牛を移動し、平成16年度をもって畜産部は廃止しました。

## ② 飯南町観光開発公社

収入額

340万円

支出額

339万円

平成16年6月30日をもって収益事業を廃止し、都市交流センター「やまなみ」の営業は、榊引フォレストパークへ引き継ぎました。収益事業廃止による事業縮小のため、基本財産を2,500万円から500万円に減額し、財産等の譲渡により、公益事業を行う公益法人としての体制整備を図りました。

## ③ 飯南町農業公社

収入額

844万円

(内:土地使用料223万円)

支出額

426万円

農用地利用集積業務として12.2haを再委託しています。

## ④ 飯南町土地開発公社

収入額

8,665万円

(内:借地収入387万円)

支出額

8,422万円

昨年度は頓原住宅団地、泉川地区住宅団地等資産の売却による収入があり、保有資産の償却を行いました。借地による事業外収入もあり、最終的に黒字となりました。





平成16年度

# 飯南町各公社の決

本町には、現在4つの公社があります。6月の議会定例会で、公社ごとに平成16年度の決算報告がありました。事業状況や決算報告の主な内容は、次のとおりです。

## ① 飯南町開発公社

### 憩いの郷 衣掛

収入額 1億2,327万円 支出額 1億2,028万円  
(内:施設利用料8,287万円)

平成16年度は3万8,000人の利用があり、前年比2,500人の増加でしたが、売上額は前年比190万円の減少となりました。

営業費用は前年比240万円削減しました。

引き続き営業費用の削減圧縮に努め、宿泊部門の稼働率向上等の取り組みを強化し、経営の健全化を目指します。



### 開発農地 (りんご園・ブルーベリー園)

収入額 2,226万円 支出額 2,218万円  
(内:販売収入1,967万円)



#### 【りんご園】

平成16年度は台風の襲来が多く、2圃場がりんごの落下被害を受けました。また、カメムシによる被害も多数受けました。開園期間中の入場者は4,570人で昨年比580人の減少でした。台風の被害報道の影響もあり、特に9月の入園者が減少しました。台風の影響のほか、以前に雪害を受けた圃場もあり、今後は圃場の早期回復を目指します。

#### 【ブルーベリー園】

入園者600人で、昨年同様の入場者数でした。苗の生産・販売も好評で、今後は補植を進めながら、収量の増加とブルーベリー狩りの安定した受け入れに努めます。

#### 【加工部門】

好評なりんごジュースの製造、ジャム加工、セルリ・メロンの粕漬けの製造を行いました。加田の湯にジャムや粕漬けの販売委託をしており、新たな客層への販売も行っています。



### 園芸部 (ぼたん園)

収入額 599万円 支出額 557万円  
(内:販売収入203万円)

昨年度のぼたんの開花は、気温が高めに推移したため、5月上旬に満開となり、ぼたんまつりメイン日(8日・9日)には痛んだ花も多かった状態でした。ぼたんまつりの来園者は、前年同様約2万人でした。

ぼたんの鉢の販売は状況は、販売数908鉢で前年より僅かに増加しました。ぼたん園の管理は、ブロックによる修景を行い、来園者にも好評でした。



# 新たな交流の場が誕生しました

七月八日、道の駅「頓原」の敷地内に建設していた「情報交流館」の竣工式を行い、関係者が出席して施設の完成を祝いました。

## 道の駅「頓原」

# 情報交流館



この施設は「峠の安らぎと癒し、リフレッシュのできる交流拠点」を目指して建設したものです。

課題であったトイレ・休憩所・情報施設・駐車場・テナントスペースなどの設計・改善を行い、利用しやすい施設になりました。

隣接する「やまなみ」「ぶなの里」との相乗効果で、より多くの方に利用いただける交流館となることが期待されます。



地元産生乳を使ったアイスクリームなどを販売



アーケードが延長され雨の日も快適に！



40インチ画面で道路や気象の情報が確認できます

## 新たな農業委員会委員が決定

任期満了に伴う飯南町農業委員会委員一般選挙が七月五日に告示され、無投票で十五名の委員が決定しました。

後継者不足による農地の荒廃、農産物の輸入増大など、農業を取り巻く環境が大きく変化する中、農業委員会の方々の役割は大きく、今後の活躍が期待されます。

## 新しい農業委員のみなさん

深石 賢一（奥畑）  
前田 祥宏（寺沢）  
安部 浩（野置）  
安部 徳則（花栗）  
木村 浩幸（上区）  
高橋 完（赤名）  
本田 闊醇（小田真木）  
原 宏（下来島）  
下道 茂樹（上赤名）  
瀧 宏明（佐見）  
後長 齊（角井）  
武田 昇（下赤名）  
難波 郁雄（谷）  
田村 宏幸（上来島）  
升本 紀（川東）

※氏名は届出順 ( )内は出身地区 敬称略



教育委員会では田中迪亮氏（島根県文化財保護指導員）と寺井毅氏（中世城郭研究会）、また地元の方々に協力いただき賀田城の調査を行いました。

## 賀田城

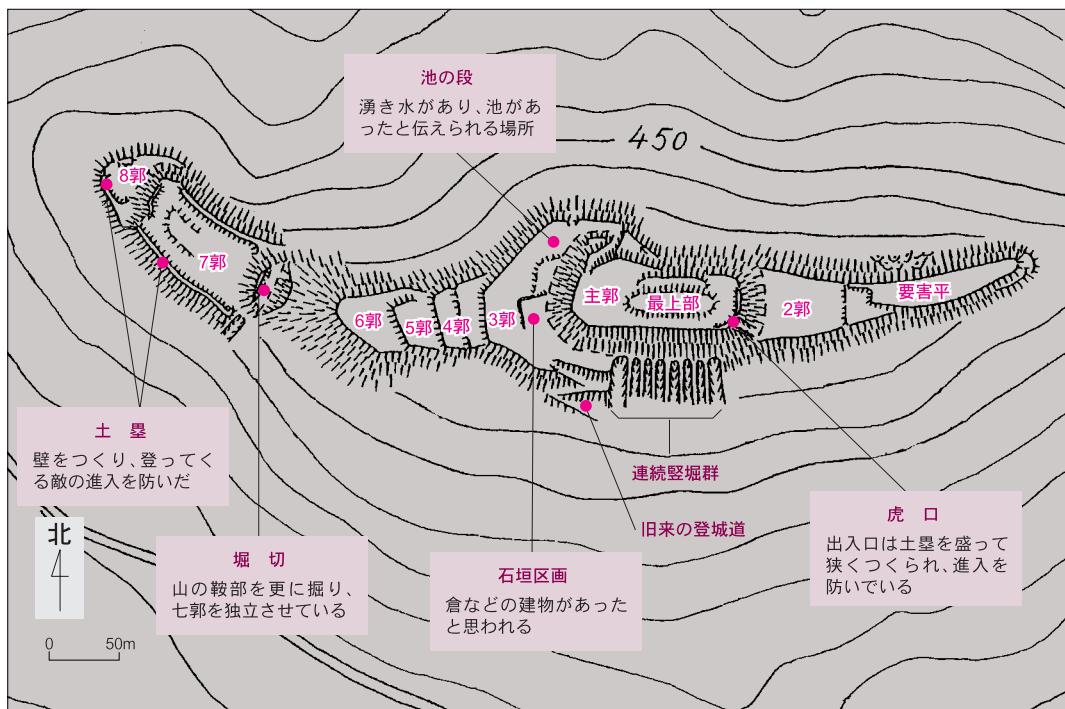
その2

かだしよう

飯南町下来島



賀田城第3郭



上の図は、賀田城のある松本山を上方から見たものに、城の構造を実測して書き加えたものです。およそ標高四五〇メートルから標高四九七メートルの山頂まで、様々な防御施設が築かれているのが分かると思います。

城の南側の道には、案内板が設置しており、主郭部まで続く登山道が整備されています。（登山道の途中から山頂方面へ、九十九折れの道が三郭に続いており、これが旧来の登城のルートだったようです）

登山道を登り主郭部が近くと、左側に六郭・三郭が見えてきます。この平坦面は、兵力や武器を配置しておくための「くるわ」という構造で、中世の山城に多く見られます。

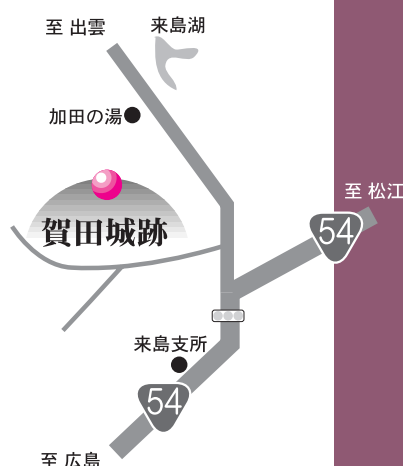
主郭は、三郭から更に五・六メートル高い場所に築かれ、周りは容易に登頂されないよう、山の斜面が削りだされています。三郭から主郭へは、

池の段を通って北側へ回り込んだ所に、進入路が設けられていました。

最上部を囲む主郭部には、細い竹が群生しています。この竹は矢竹と呼ばれ、戦時に矢が作れるよう城内に植えておく例があり、賀田城も同様の目的があったものと思われる。

主郭の東側には二郭、更に東側には崖に囲まれ、街道が見通せる「要害平」と呼ばれる場所が続いています。

紙面の関係上、概略の説明になりましたが、賀田城の最大の特徴とも言える「連続竪堀群」と七郭・八郭については、次号で紹介したいと思っています。





トレバーの★★★★★

# TALK TIME

★★★★★トーク タイム



## 外交官試験

最近、アメリカ合衆国について勉強しています。  
なぜかという、来年とても難しい試験を受ける  
つもりだからです。

その試験は「アメリカ合衆国外交官試験」と言います。アメリカ合衆国外務省に入る前に、外交官試験に受からなければなりません。来年の8月には飯南町ALTの契約が切れるので、新しく仕事を見つけなければなりません。今後も日本の何処かでALTとして働きたいけど、私の将来の計画としては外務職員になりたいんです。

アメリカ外務職員の仕事は大変ですが、とても立派な仕事だと思っています。外務職員のほとんどは、世界中のアメリカ大使館で働いています。大使館は小さな国みたいな存在なので、様々な面白い仕事があります。

例えば、大使館の公務職員は外国で「アメリカの声」としての役割があります。毎日、外国のメディアの前でアメリカの外交政策について記者会見します。政務職員は、外国やアメリカのことをよく知っています。外国の政治家と一緒に会議をして、アメリカの政治にレポートします。経済職員は、外国でアメリカのビジネスチャンスをいつも探しています。振興成長市場を同定する能力を持っています。領事代理は、アメリカ合衆国大使館の第一線に立つ外務職員です。毎日、何百人の外国人やアメリカ人と交流します。事務職員は、大使館の民生委員です。大統領の訪問などの日程調整や大使館の情報システムのセットアップなど、何でも屋にならなければなりません。

その中で私は、事務職員になりたいと思っています。世界中で働くことはとっても面白いでしょう。しかし、外交官試験はすごく難しいから、一生懸命勉強します！アメリカ合衆国の政府・世界問題・経済・経営・数学など、いろんなことを理解しなければなりません。頑張ります!!



## ワンポイント英会話

Foreign Service Offices work in American embassies all over the world.

フォーリン サービス オフィサーズ ワーク イン アメリカン エンバシース オール オーバー ザ ワールド

外務職員は世界中のアメリカ大使館で働きます。

A Management Officer must be a jack-of-all-trades.

ア マネジメント オフィサー マスト ビー ア ジャック・オブ・オール・トレード

事務職員は何でも屋にならなければなりません。

Study hard!

スタディ ハード

一生懸命勉強します。



短歌

## 琴峯華俳句会

当季雑誌会員作品抄

\*産土の宮居静かや楠若葉  
\*吊橋も日傘も揺れて渡りけり  
\*夏木立優しくなれる風に会ふ  
\*夏木立手話をする娘の赤き爪  
\*縄取りのリボン揺れいる朝厨  
\*梅雨入りに人も草木も蘇る  
\*犬連れて風に誘はれ夏木立  
\*客来れば縄も寄り来る食卓に  
\*縄を打つ手のためらひを見破られ  
\*楠若葉高野の山の狐雨  
\*埋没林眠る三瓶や夏木立  
\*まなき花壇に薔薇の二つ三つ  
\*昼顔や才市と出逢ひし石見旅  
\*山若葉万の仏をふところ

石田 シヅカ 奥野 王青 垣内 良野 片山 素文 庄司 あさの 張戸 ユキ女 林 勝子 政本 進美 松平 富美子 源 雨光 森 征子 門所 詠子 山崎 智恵美 垣内 峯雅

短歌

## 赤名短歌会

\*ほととぎす未だ啼かざり園境ふ赤名峰に朴の花咲く  
\*朝日射す万緑のなか遠畦に草刈る夫の黄の帽子見ゆ  
\*雨もよう草焼くけむり連なりて視界はくもり競うが如くに  
\*人生の長旅の終りに近づいて南紀和歌山の一滴の旅  
\*図書室で久方ぶりの友に会う本が結ぶよ新たな縁  
\*看護師のやさしい言葉と微笑みが支えになりて今日も過ぎゆく  
\*ほつほつと咲き初むさつき眺めつつ二人暮らしの年月思ふ  
\*雨樋の破れて雨音不揃いに大げしりをば叩きておりぬ  
\*届きたる写真を見つつ思うなりめつきり増えし我の白髪  
\*日本が衣食満ちて生ふ様を異国にひそむ兵は悲しも  
\*神戸川の源流ここと石碑建つ登ればぶなの巨木女亀山  
\*単線いで湯の駅に降り立てる農婦の群ればざわめきゆけり

源 光子 石田 フクエ 難波 幾子 佐々木 里子 門所 詠子 日高 美代子 貝森 フミエ 三島 久恵 本間 麗子 安部 教子 中村 三四二 恒松 繁





**医療・療養相談**

医療、療養生活に関する相談支援を行っています。もちろん、町外の病院から飯南病院への転院なども調整いたします。入院中の患者様やそのご家族が退院後も安心して療養できるように、在宅の関係機関と連絡調整していきます。

平成十七年一月合併と共に、飯南病院に地域医療部が誕生しました。清原副院長を部長とし、看護師二名で、構成されています。住民の皆様の健康管理にすることから、院内の医療相談、入退院に関することや在宅療養のお手伝いまで飯南町全体の医療と地域を結び部署として大活躍(?)の予定です。主な業務としては、次の三つがあります。

あれやこれやと一人で又は家族で悩まないで相談ください。皆様のお力になれるよう、全力で対応いたします。お気軽にお声をかけてください。

## 在宅ケア 私たちにお任せください！



**オプシオン健診**

事業所の要望に沿った健診内容で行います。

**住民の健康管理事業**

各種健康診断を行なっています。人間ドックをはじめ、職場健診は受けたもののもう少し詳しい健診が欲しい方のために、『オプシオン健診』として、皆様の要望にお答えできるよう準備しております。

飯南病院 地域医療部



**訪問看護事業**

**訪問看護ステーションの運営を行っています。**

在宅療養される方々には、安心して生活していただく為に、病院との連携をさらにパワーアップし、充実を図っています。

更には、療養支援として在宅リハビリテーションや、最期まで自宅で過ごしたいと希望される終末期の看護まで、二十四時間対応しています。

お問い合わせ先 **飯南病院地域医療部** (担当:小玉) ☎72-0221 (代) **飯南町訪問看護ステーション** ☎72-1781

## 母子福祉協力員をご存知ですか？

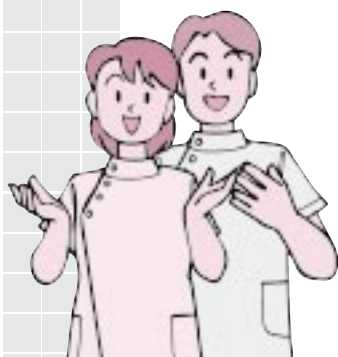
母子福祉協力員は、母子家庭及び寡婦の生活一般に関することについての身近な相談窓口になります。役場保健福祉課や県の母子自立支援員との連携を図り、必要な援助や指導を行います。平成17年度の母子福祉協力員は次の方々ですのでお気軽にご相談ください。

|         |        |      |        |          |       |
|---------|--------|------|--------|----------|-------|
| 頓原地区    | 藤原 秀子  | 志々地区 | 景山 澄子  | 上赤名・赤名地区 | 三上 初子 |
| 下赤名・谷地区 | 津和野 節子 | 来島地区 | 嶋田 美智枝 |          |       |



# 飯南町職員募集

- 募集職種及び採用人数…薬剤師・看護師 いずれも若干名
- 採用予定日…平成18年4月1日以降
- 受験資格
  - 薬 剤 師…昭和51年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者で薬剤師資格を有する者(取得見込みの者)
  - 看 護 師…昭和51年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた者で看護師資格を有する者(取得見込みの者)
- 試験日・会場
  - 1次試験…9月18日(日)  
松江工業高等学校または島根県市町村振興センター(松江市)
  - 2次試験…10月下旬
- 受験手続  
総務課・地域支援課に備え付けの申込用紙により、8月8日(月)から8月23日(火)までに同課へ提出してください。
- お問合せ先…総務課 ☎76-2211



## 国民健康保険高額療養費 受領委任払制度ができました

この制度は、ケガや病気により高額な医療費がかかったり、長期療養が必要になった時、医療機関へは高額療養費の自己負担限度額をお支払いいただき、残りの医療費は役場が直接医療機関にお支払いするものです。



**対 象** 飯南町国民健康保険に加入されている方で、医療機関等への支払が困難な方。

※交通事故など第三者の不法行為によるものは、適用しません。

- 手続き**
- ① 治療を受けている医療機関が『高額療養費受領委任払制度』を利用できるかどうか確認してください。
  - ② 利用可能な医療機関であれば、役場住民課へ「高額療養費受領委任認定申請書」と「国民健康保険高額療養費支給申請書」を提出してください。
  - ③ 役場では、提出された申請書を審査し、受領委任の適否の決定について通知します。
  - ④ 受領委任を認められた方は「高額療養費受領委任承認決定通知書」を治療を受けている医療機関に提出してください。

**注意事項** 70歳以上の方、老人医療の受給者証をお持ちの方、老人保険の方は、この制度を利用できません。

**お問い合わせ先** 住民課税務保険係 ☎76-2213

## 20才になったら 国民年金に加入を

国民年金は、日本に住む二十歳から六十歳の方が加入する制度です。二十歳になったら加入する手続きをとりましょう。

国民年金制度に加入すると、基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、この番号によってあなたの年金が管理され、次のいずれかの被保険者となります。

### ■第一号被保険者

………学生・自営業者等  
加入手続き等は、役場窓口で行えます。

### ■第二号被保険者

………会社員・公務員等  
会社が行う厚生年金保険等の加入手続き等により、同時に加入となります。

### ■第三号被保険者

………会社員等に扶養されている配偶者  
加入手続き等は、配偶者の会社を通じて社会保険事務局所で行います。

保険料を納めることが困難な時は、納付免除制度等がありますので、役場又は社会保険事務所へお問い合わせください。



## 就職フェアしまね開催



### ■松江会場

8月13日(土)10時～

くにびきメッセ

※浜田・益田会場での開催もあります。

### ■お問い合わせ先

(財)ふるさと島根定住財団

ジョブカフェしまね

☎0852-28-0691

■申込書請求  
保健福祉センター 電話七二一七七〇  
来島保健センター 電話七六二二八〇〇

■お問い合わせ先 県庁高齢者福祉課  
電話〇八五二二二二一六五二〇

■試験日 十月二十二日(日)

■会場 島根大学(松江市)  
県立浜田高等学校(浜田市)  
保健・医療・福祉分野で五年以上(要件によつては十年以上)の実務経験を有する方

■受験手数料 七千円

■申込期間 八月一日(月)～八月十九日(金)  
当日消印有効

## 介護支援専門員実務研修受講試験



## とんばら維持出張所からのお知らせ ボランティアロード 参加団体を募集しています!

「ボランティアロード」とは地域住民、地元企業及び道路管理者が協力して道路の清掃美化活動などを行い、地域住民の共有の生活空間である道路への愛着心を深めるとともに、道路利用者のマナー向上を啓発することを目的としています。

現在、とんばら維持出張所管内の国道54号では6団体、中国地方全体では121団体6700人に活動して頂いています。  
(平成17年3月現在)

とんばら維持出張所では、皆さんが日頃から利用する国道54号について、共に考え道づくりに参加して頂ける団体を募集しています。



### お問い合わせ

〒690-3202 島根県飯石郡飯南町頓原1618-4

国土交通省 頓原維持出張所 TEL(0854)72-0004

FAX(0854)72-0726

HPアドレス: <http://www.matsukoku-mlit.go.jp/tonbara-iji>

## 自衛官募集

自衛隊では次のとおり自衛官を募集しています。

| 募集要項           | 応募資格                                 | 試験日           |
|----------------|--------------------------------------|---------------|
| 一般曹候補学生(陸・海・空) | 18歳以上24歳未満の者                         | 9月17日         |
| 曹候補士(陸・海・空)    | 18歳以上27歳未満の者                         | 9月17日         |
| 航空学生(海・空)      | 高卒(見込)・21歳未満の者<br>※各応募締切は9月8日(木)です。  | 9月23日         |
| 看護学生(陸上)       | 高卒(見込)・24歳未満の者                       | 10月16日        |
| 防衛医科大学校学生      | 高卒(見込)・21歳未満の者                       | 11月5日<br>6日   |
| 防衛大学校学生        | 高卒(見込)・21歳未満の者<br>※各応募締切は9月30日(金)です。 | 11月17日<br>13日 |

試験内容や場所など詳しくは、自衛隊島根地方連絡部出雲募集事務所まで【お問合せ先】自衛隊島根地方連絡部出雲募集案内所 ☎0853-21-0831

## 戦没者等のご遺族の皆様へ 第8回特別弔慰金が支給されます

対象者 ■戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日現在、公務扶助料や遺族年金等を受ける方がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人です。

1. 弔慰金の受給権者
2. 戦没者等の子
3. ①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹  
(戦没者等と生計関係を有していなかった方等は除かれます)
4. 上記3以外の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
5. 上記1から4以外の三親等内の親族  
(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限られます)

支給内容 ■額面40万円、10年償還の記名国債

請求期間 ■平成17年7月19日から平成20年3月31日まで

請求窓口 ■保健福祉センター・来島保健センター・各庁舎・支所

お問い合わせ先 保健福祉センター ☎72-1770

来島保健センター ☎76-3800

第8回

## いちりナイトウォークラリー

夜の田舎道を楽しく散歩

主催

志々公民館



さあ、いよいよスタート！

志々地区の初夏の風物詩として親しまれている「いちりナイトウォークラリー」を、六月十八日にさつき会館をメイン会場として開催しました。

このウォークラリーは、志々乃村神社や志々郵便局、八神トレーニングセンターなどの各ポイントに用意されたゲームやクイズを楽しみながら、約四キロの道のりを歩くという「夜の大型散歩」です。

小さい子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層と、県外から来られた方を含め、総勢二十九チーム・百二十七人の参加がありました。

家族連れや友達同士でチームをつくり、ゲームやクイズに真剣になったり、おしゃべりを楽しみながら、全員完歩しました。

心地よい気候とホタルが舞

うなか、ボランティアスタッフ四十七人にも支えられ、参加された皆さんはお互いの親睦を深め、さわやかな汗を流すことが出来た一夜となりました。



時には真剣な一面も

## 緑の募金

～平成17年度「緑の募金」活動～

たくさんの募金をありがとうございました

「緑の募金」活動にご協力していただきありがとうございました。本町では35万円もの募金が集まりました。心からのお礼と今後のご協力をよろしくお願い申し上げます。

\*この募金は島根県で緑化活動に使われます。

## やすらかに

6月届出分

| お名前          | 親族       | 地区 |
|--------------|----------|----|
| 岡田 政美様 (87)  | 宅三 (赤色)  |    |
| 須山 幹夫様 (78)  | 恵治 (野萵)  |    |
| 松田 清市様 (90)  | 修二 (上米島) |    |
| 永田 シズコ様 (81) | 達郎 (塩谷)  |    |

## あこやかに

6月届出分

| 新生児       | 届出人     | 地区 |
|-----------|---------|----|
| 戸田 菜々海ちゃん | 浩司 (野萵) |    |

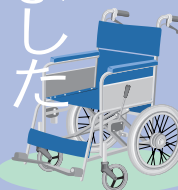
## 今月の表紙

本町は、古くから和牛の盛んな地域として知られ、多くの農家が和牛の育成に取り組みてきました。近年は農家数が減少し、和牛の飼育頭数も減少していますが、合併後初の子牛共進会(七月一日)には、町内から元気のいい農家の皆さんが、自慢の和牛を連れて参加されました。悪天候の中での開催でしたが、関係者の努力もあり、活気のある共進会となりました。

近畿赤来会より二台の車椅子を贈呈いただきました。今年は来島診療所と赤来福祉会へ一台ずついただくことになり、六月二十二日に各施設で贈呈式を行いました。両施設の関係者も大変喜ばれている様子で、今後の福祉活動に大活躍しそうです。

近畿赤来会の皆さん、ありがとうございました。

近畿赤来会より車椅子をいただきました



## 県イベント情報

**サマーフェスティバル**

メイン日 7/30(土)・31(日)

養老先生の講演会(赤名農村環境改善センター)や昆虫教室をはじめ、イベントが盛りだくさん

お問い合わせ先

- 中山間地域研究センター 電話76-3829
- 飯南町政策企画課 電話76-2214